

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 徳島県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	三好病院	3
-	海部病院	4
徳島市	徳島市民病院	5
三好市	三野病院	6
勝浦町	国保勝浦病院	7
那賀町	那賀町立上那賀病院	8
美波町	国保日和佐病院	9
美波町	国保由岐病院	10
美波町	国保美波病院	11
海陽町	海南病院	12
つるぎ町	つるぎ町立半田病院	13

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	徳島県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	40,628 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	390	81.7	82.3	82.3
療養	-	-	-	-
結核	5	24.6	46.9	36.2
精神	60	62.7	64.0	73.3
感染症	5	4.0	-	-
計	460	77.8	78.6	79.8
平均在院日数（一般病床のみ）		9.4	9.5	9.6

設立団体の状況		
人口（人）	755,733	
決算規模（千円）	466,165,871	
標準財政規模（千円）	264,347,586	
財政力指数	0.32018	
経常収支比率（%）	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	16.7
	将来負担比率（%）	180.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.1
修正医業収支金額（千円）	12,912,592

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,585,386			
1 経常収益	15,585,386			
(1) 医業収益	13,317,434			
入院収益	9,014,397			
外来収益	3,484,179			
診療収入計	12,498,576			
その他医業収益	818,858			
(うち他会計負担金)	404,842			
(2) 医業外収益	2,267,952			
(うち国・都道府県補助金)	88,527			
(うち他会計補助・負担金)	1,340,651			
(うち長期前受金戻入)	722,702			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,509,076			
2 経常費用	15,509,076			
(1) 医業費用	14,486,845			
職員給与費	6,943,437	52.1	54.5	53.1
材料費	3,837,957	28.8	24.1	25.1
(うち薬品費)	2,375,722	17.8	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,461,878	11.0	11.0	11.8
減価償却費	1,334,703	10.0	9.0	8.8
経費	2,277,474	17.1	23.3	21.3
(うち委託料)	1,417,682	10.6	10.8	8.7
研究研修費	84,790			
資産減耗費	8,484			
(2) 医業外費用	1,022,231			
(うち支払利息)	309,527	2.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	76,310			
純損益	76,310			
累積欠損金	1,333,449			
経常収支比率	100.5		98.7	98.7
医業収支比率	91.9		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	89.2		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	38,258,422
1 固定資産	31,631,829
(1) 有形固定資産	30,392,492
(2) 無形固定資産	7,194
(3) 投資その他の資産	1,232,143
2 流動資産	6,626,593
(1) 現金及び預金	3,101,296
(2) 未収金及び未収収益	3,274,946
(3) 貸倒引当金（ ）	4,026
(4) 貯蔵品	222,895
3 繰延資産	-
負債合計	37,667,398
1 固定負債	27,862,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,840,248
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,487,427
(5) その他の長期借入金	715,265
(6) 引当金	1,784,655
(7) リース債務	35,285
2 流動負債	4,539,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,645,525
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	162,812
(4) その他の長期借入金	120,265
(5) 引当金	627,792
(6) リース債務	14,491
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,845,901
(9) 前受金及び前受収益	3,711
3 繰延収益	5,265,358
(1) 長期前受金	11,302,226
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,036,868
資本合計	591,024
1 資本金	7,418,333
2 剰余金	-6,827,309
(1) 資本金剰余金	671,282
(2) 利益剰余金	-7,498,591
負債・資本合計	38,258,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,737,690	1,745,493
資本勘定繰入	552,072	552,072
計	2,289,762	2,297,565

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	40.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	徳島県
				市町村・組合名	
				病院名	三好病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,410 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	206	60.9	65.7	83.7
療養	-	-	-	-
結核	8	19.7	23.0	17.3
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	220	57.7	62.4	79.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	15.2	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	755,733	
決算規模(千円)	466,165,871	
標準財政規模(千円)	264,347,586	
財政力指数	0.32018	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.7
	将来負担比率(%)	180.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.9
修正医業収支金額(千円)	3,268,528

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,550,396			
1 経常収益	4,550,396			
(1) 医業収益	3,493,773			
入院収益	2,324,462			
外来収益	876,722			
診療収入計	3,201,184			
その他医業収益	292,589			
(うち他会計負担金)	225,245			
(2) 医業外収益	1,056,623			
(うち国・都道府県補助金)	7,632			
(うち他会計補助・負担金)	520,692			
(うち長期前受金戻入)	501,406			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,479,157			
2 経常費用	5,154,521			
(1) 医業費用	4,887,283			
職員給与費	2,393,963	68.5	54.5	57.6
材料費	802,125	23.0	24.1	20.9
(うち薬品費)	362,047	10.4	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	439,835	12.6	11.0	9.8
減価償却費	667,288	19.1	9.0	9.3
経費	998,628	28.6	23.3	27.2
(うち委託料)	525,920	15.1	10.8	11.2
研究研修費	19,601			
資産減耗費	5,678			
(2) 医業外費用	267,238			
(うち支払利息)	43,539	1.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	324,636			
損益				
経常損益	-604,125			
純損益	-928,761			
累積欠損金	2,589,669			
経常収支比率	88.3		98.7	96.6
医業収支比率	71.5		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	21.4		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	16.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	73.8		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	38,258,422
1 固定資産	31,631,829
(1) 有形固定資産	30,392,492
(2) 無形固定資産	7,194
(3) 投資その他の資産	1,232,143
2 流動資産	6,626,593
(1) 現金及び預金	3,101,296
(2) 未収金及び未収収益	3,274,946
(3) 貸倒引当金()	4,026
(4) 貯蔵品	222,895
3 繰延資産	-
負債合計	37,667,398
1 固定負債	27,862,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,840,248
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,487,427
(5) その他の長期借入金	715,265
(6) 引当金	1,784,655
(7) リース債務	35,285
2 流動負債	4,539,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,645,525
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	162,812
(4) その他の長期借入金	120,265
(5) 引当金	627,792
(6) リース債務	14,491
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,845,901
(9) 前受金及び前受収益	3,711
3 繰延収益	5,265,358
(1) 長期前受金	11,302,226
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,036,868
資本合計	591,024
1 資本金	7,418,333
2 剰余金	-6,827,309
(1) 資本金剰余金	671,282
(2) 利益剰余金	-7,498,591
負債・資本合計	38,258,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	732,188	745,937
資本勘定繰入	39,906	39,906
計	772,094	785,843

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	徳島県
				市町村・組合名	
				病院名	海部病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,788 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	8	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	102	59.2	60.9	57.9
療養	-	-	-	-
結核	4	17.0	26.0	9.4
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	110	55.5	57.4	54.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	14.8	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	755,733	
決算規模(千円)	466,165,871	
標準財政規模(千円)	264,347,586	
財政力指数	0.32018	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.7
	将来負担比率(%)	180.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.4
修正医業収支金額(千円)	1,426,897

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,894,613			
1 経常収益	1,894,613			
(1) 医業収益	1,576,932			
入院収益	823,595			
外来収益	562,742			
診療収入計	1,386,337			
その他医業収益	190,595			
(うち他会計負担金)	150,035			
(2) 医業外収益	317,681			
(うち国・都道府県補助金)	3,138			
(うち他会計補助・負担金)	249,803			
(うち長期前受金戻入)	57,155			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,995,948			
2 経常費用	1,995,948			
(1) 医業費用	1,917,704			
職員給与費	1,024,211	64.9	54.5	58.9
材料費	308,641	19.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	204,960	13.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	90,414	5.7	11.0	7.4
減価償却費	118,580	7.5	9.0	9.6
経費	459,517	29.1	23.3	30.8
(うち委託料)	137,740	8.7	10.8	12.1
研究研修費	5,384			
資産減耗費	1,371			
(2) 医業外費用	78,244			
(うち支払利息)	10,307	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-101,335			
純損益	-101,335			
累積欠損金	3,575,473			
経常収支比率	94.9		98.7	98.1
医業収支比率	82.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	25.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	21.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	74.9		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	38,258,422
1 固定資産	31,631,829
(1) 有形固定資産	30,392,492
(2) 無形固定資産	7,194
(3) 投資その他の資産	1,232,143
2 流動資産	6,626,593
(1) 現金及び預金	3,101,296
(2) 未収金及び未収収益	3,274,946
(3) 貸倒引当金()	4,026
(4) 貯蔵品	222,895
3 繰延資産	-
負債合計	37,667,398
1 固定負債	27,862,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,840,248
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,487,427
(5) その他の長期借入金	715,265
(6) 引当金	1,784,655
(7) リース債務	35,285
2 流動負債	4,539,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,645,525
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	162,812
(4) その他の長期借入金	120,265
(5) 引当金	627,792
(6) リース債務	14,491
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,845,901
(9) 前受金及び前受収益	3,711
3 繰延収益	5,265,358
(1) 長期前受金	11,302,226
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,036,868
資本合計	591,024
1 資本金	7,418,333
2 剰余金	-6,827,309
(1) 資本金剰余金	671,282
(2) 利益剰余金	-7,498,591
負債・資本合計	38,258,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	397,887	399,838
資本勘定繰入	85,327	85,327
計	483,214	485,165

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	徳島市
	病院名	徳島市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,240 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪
診療科数	36	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	339	79.2	77.5	75.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	339	79.2	77.5	75.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.6	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	258,554	
決算規模(千円)	97,238,484	
標準財政規模(千円)	54,540,196	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	93.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	71.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	8,428,877

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,272,990			
1 経常収益	10,270,238			
(1) 医業収益	8,864,539			
入院収益	6,283,060			
外来収益	1,880,135			
診療収入計	8,163,195			
その他医業収益	701,344			
(うち他会計負担金)	435,662			
(2) 医業外収益	1,405,699			
(うち国・都道府県補助金)	44,286			
(うち他会計補助・負担金)	873,121			
(うち長期前受金戻入)	403,017			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,752			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,091,524			
2 経常費用	10,059,564			
(1) 医業費用	9,459,648			
職員給与費	4,637,264	52.3	54.5	55.3
材料費	2,267,165	25.6	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,055,817	11.9	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,210,684	13.7	11.0	11.5
減価償却費	782,283	8.8	9.0	8.8
経費	1,719,547	19.4	23.3	21.7
(うち委託料)	938,684	10.6	10.8	10.3
研究研修費	39,950			
資産減耗費	13,439			
(2) 医業外費用	599,916			
(うち支払利息)	297,360	3.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	31,960			
経常損益	210,674			
純損益	181,466			
累積欠損金	9,865,739			
経常収支比率	102.1		98.7	97.6
医業収支比率	93.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	89.1		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,624,355
1 固定資産	12,547,007
(1) 有形固定資産	12,531,979
(2) 無形固定資産	15,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,077,348
(1) 現金及び預金	632,647
(2) 未収金及び未収収益	1,433,187
(3) 貸倒引当金()	19,956
(4) 貯蔵品	31,293
3 繰延資産	-
負債合計	18,719,924
1 固定負債	16,209,930
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,728,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,437,497
(7) リース債務	43,779
2 流動負債	2,275,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	641,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	47,500
(5) 引当金	256,883
(6) リース債務	11,709
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,284,323
(9) 前受金及び前受収益	104
3 繰延収益	234,206
(1) 長期前受金	1,794,596
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,560,390
資本合計	-4,095,569
1 資本金	2,681,502
2 剰余金	-6,777,071
(1) 資本剰余金	3,088,668
(2) 利益剰余金	-9,865,739
負債・資本合計	14,624,355
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	4,095,569
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,861,363
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,159,486	1,308,783
資本勘定繰入	398,128	398,128
計	1,557,614	1,706,911

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	111.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	三好市
	病院名	三野病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,537 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	85.0	82.2	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	85.0	82.2	84.5
平均在院日数(一般病床のみ)		37.3	37.8	36.1

設立団体の状況		
人口(人)	26,836	
決算規模(千円)	26,077,339	
標準財政規模(千円)	15,901,593	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.7
修正医業収支金額(千円)	734,586

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	908,555			
1 経常収益	904,605			
(1) 医業収益	740,091			
入院収益	489,819			
外来収益	197,036			
診療収入計	686,855			
その他医業収益	53,236			
(うち他会計負担金)	5,505			
(2) 医業外収益	164,514			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	78,374			
(うち長期前受金戻入)	77,736			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,950			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	904,530			
2 経常費用	903,252			
(1) 医業費用	857,289			
職員給与費	444,562	60.1	54.5	66.5
材料費	125,224	16.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	93,298	12.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,084	4.1	11.0	5.6
減価償却費	115,574	15.6	9.0	11.3
経費	169,656	22.9	23.3	30.5
(うち委託料)	92,109	12.4	10.8	11.7
研究研修費	1,663			
資産減耗費	610			
(2) 医業外費用	45,963			
(うち支払利息)	19,995	2.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,278			
損益				
経常損益	1,353			
純損益	4,025			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.7	97.7
医業収支比率	86.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	90.9		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,659,020
1 固定資産	1,286,471
(1) 有形固定資産	1,226,142
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	60,329
2 流動資産	372,549
(1) 現金及び預金	289,250
(2) 未収金及び未収収益	78,722
(3) 貸倒引当金()	3,671
(4) 貯蔵品	8,248
3 繰延資産	-
負債合計	1,561,936
1 固定負債	1,098,034
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,098,034
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	138,031
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	78,187
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,265
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	325,871
(1) 長期前受金	657,936
(2) 長期前受金収益化累計額()	332,065
資本合計	97,084
1 資本金	91,816
2 剰余金	5,268
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	5,268
負債・資本合計	1,659,020
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	85,505	83,879
資本勘定繰入	39,011	46,321
計	124,516	130,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	勝浦町
	病院名	国保勝浦病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,495 m ²	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	63.1	54.9	56.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	63.1	54.9	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		31.1	34.9	25.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,301	
決算規模(千円)	3,827,069	
標準財政規模(千円)	2,301,470	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	71.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.2
修正医業収支金額(千円)	501,034

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	666,433			
1 経常収益	666,433			
(1) 医業収益	501,034			
入院収益	293,352			
外来収益	177,771			
診療収入計	471,123			
その他医業収益	29,911			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	165,399			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	140,984			
(うち長期前受金戻入)	17,349			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	656,090			
2 経常費用	656,090			
(1) 医業費用	640,967			
職員給与費	412,824	82.4	54.5	66.5
材料費	66,933	13.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	50,997	10.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,657	1.5	11.0	5.6
減価償却費	36,710	7.3	9.0	11.3
経費	109,804	21.9	23.3	30.5
(うち委託料)	39,558	7.9	10.8	11.7
研究研修費	533			
資産減耗費	14,163			
(2) 医業外費用	15,123			
(うち支払利息)	2,255	0.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	10,343			
純損益	10,343			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		98.7	97.7
医業収支比率	78.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	80.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,614,136
1 固定資産	534,688
(1) 有形固定資産	534,688
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,079,448
(1) 現金及び預金	853,300
(2) 未収金及び未収収益	225,467
(3) 貸倒引当金()	269
(4) 貯蔵品	950
3 繰延資産	-
負債合計	658,590
1 固定負債	470,291
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	65,061
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	405,230
(7) リース債務	-
2 流動負債	76,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,978
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,927
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	111,419
(1) 長期前受金	347,855
(2) 長期前受金収益化累計額()	236,436
資本合計	955,546
1 資本金	816,888
2 剰余金	138,658
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	138,658
負債・資本合計	1,614,136
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	138,422	140,984
資本勘定繰入	7,528	16,769
計	145,950	157,753

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	那賀町
	病院名	那賀町立上那賀病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,432 m ²	指定病院の状況	へ
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	81.0	76.8	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	81.0	76.8	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	18.6	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	8,402	
決算規模(千円)	11,014,893	
標準財政規模(千円)	7,022,591	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	86.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.4
修正医業収支金額(千円)	481,248

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	597,904			
1 経常収益	597,904			
(1) 医業収益	484,248			
入院収益	313,852			
外来収益	142,131			
診療収入計	455,983			
その他医業収益	28,265			
(うち他会計負担金)	3,000			
(2) 医業外収益	113,656			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	98,204			
(うち長期前受金戻入)	8,357			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	605,592			
2 経常費用	605,592			
(1) 医業費用	591,128			
職員給与費	381,494	78.8	54.5	74.7
材料費	73,159	15.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	43,761	9.0	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,398	6.1	11.0	6.4
減価償却費	48,913	10.1	9.0	12.5
経費	80,653	16.7	23.3	38.3
(うち委託料)	50,960	10.5	10.8	15.7
研究研修費	80			
資産減耗費	6,829			
(2) 医業外費用	14,464			
(うち支払利息)	14,464	3.0	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-7,688			
純損益	-7,688			
累積欠損金	1,000,231			
経常収支比率	98.7		98.7	96.6
医業収支比率	81.9		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.9		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	20.9		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	16.9		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	82.0		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	908,495
1 固定資産	455,370
(1) 有形固定資産	455,370
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	453,125
(1) 現金及び預金	221,599
(2) 未収金及び未収収益	202,427
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	12,178
3 繰延資産	-
負債合計	651,524
1 固定負債	423,594
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	423,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	145,666
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,610
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,260
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	94,796
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	82,264
(1) 長期前受金	186,429
(2) 長期前受金収益化累計額()	104,165
資本合計	256,971
1 資本金	1,257,202
2 剰余金	-1,000,231
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,000,231
負債・資本合計	908,495
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	86,551	101,204
資本勘定繰入	28,337	41,522
計	114,888	142,726

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	206.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	美波町
	病院名	国保日和佐病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,785 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	59.1	65.7	76.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	59.1	65.7	76.5
平均在院日数(一般病床のみ)		32.0	34.9	40.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,092	
決算規模(千円)	6,403,135	
標準財政規模(千円)	3,809,433	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	48.2
修正医業収支金額(千円)	178,931

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	357,252			
1 経常収益	357,252			
(1) 医業収益	215,216			
入院収益	106,750			
外来収益	61,358			
診療収入計	168,108			
その他医業収益	47,108			
(うち他会計負担金)	36,285			
(2) 医業外収益	142,036			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	116,393			
(うち長期前受金戻入)	24,949			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	371,191			
2 経常費用	371,184			
(1) 医業費用	370,951			
職員給与費	215,271	100.0	54.5	74.7
材料費	23,339	10.8	24.1	18.8
(うち薬品費)	9,548	4.4	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	9,946	4.6	11.0	6.4
減価償却費	5,103	2.4	9.0	12.5
経費	78,229	36.3	23.3	38.3
(うち委託料)	10,247	4.8	10.8	15.7
研究研修費	558			
資産減耗費	48,451			
(2) 医業外費用	233			
(うち支払利息)	-	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	7			
損益				
経常損益	-13,932			
純損益	-13,939			
累積欠損金	329,017			
経常収支比率	96.2		98.7	96.6
医業収支比率	58.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	42.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	70.9		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	42.7		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	55.1		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,226,449
1 固定資産	2,736,829
(1) 有形固定資産	2,736,829
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	489,620
(1) 現金及び預金	303,802
(2) 未収金及び未収収益	185,994
(3) 貸倒引当金()	353
(4) 貯蔵品	177
3 繰延資産	-
負債合計	2,384,576
1 固定負債	1,198,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,198,200
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	196,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	40,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,013
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	132,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	990,092
(1) 長期前受金	999,113
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,021
資本合計	841,873
1 資本金	1,609,521
2 剰余金	-767,648
(1) 資本金剰余金	9,675
(2) 利益剰余金	-777,323
負債・資本合計	3,226,449
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	82,678	152,678
資本勘定繰入	-	-
計	82,678	152,678

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	美波町
	病院名	国保由岐病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,894 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	31.5	33.0	38.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	31.5	33.0	38.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.2	21.5	26.7

設立団体の状況		
人口(人)	7,092	
決算規模(千円)	6,403,135	
標準財政規模(千円)	3,809,433	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	54.9
修正医業収支金額(千円)	329,501

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	455,060			
1 経常収益	455,060			
(1) 医業収益	367,476			
入院収益	105,893			
外来収益	209,848			
診療収入計	315,741			
その他医業収益	51,735			
(うち他会計負担金)	37,975			
(2) 医業外収益	87,584			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	77,342			
(うち長期前受金戻入)	7,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	601,221			
2 経常費用	601,221			
(1) 医業費用	600,524			
職員給与費	262,494	71.4	54.5	66.5
材料費	120,591	32.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	104,394	28.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,095	3.6	11.0	5.6
減価償却費	1,568	0.4	9.0	11.3
経費	90,724	24.7	23.3	30.5
(うち委託料)	28,836	7.8	10.8	11.7
研究研修費	381			
資産減耗費	124,766			
(2) 医業外費用	697			
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-146,161			
純損益	-146,161			
累積欠損金	223,843			
経常収支比率	75.7		98.7	97.7
医業収支比率	61.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	31.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	25.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	56.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,226,449
1 固定資産	2,736,829
(1) 有形固定資産	2,736,829
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	489,620
(1) 現金及び預金	303,802
(2) 未収金及び未収収益	185,994
(3) 貸倒引当金()	353
(4) 貯蔵品	177
3 繰延資産	-
負債合計	2,384,576
1 固定負債	1,198,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,198,200
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	196,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	40,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,013
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	132,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	990,092
(1) 長期前受金	999,113
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,021
資本合計	841,873
1 資本金	1,609,521
2 剰余金	-767,648
(1) 資本金剰余金	9,675
(2) 利益剰余金	-777,323
負債・資本合計	3,226,449
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	115,317	115,317
資本勘定繰入	-	-
計	115,317	115,317

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	美波町
	病院名	国保美波病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,531 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	49.0	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	49.0	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		24.5	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,092	
決算規模(千円)	6,403,135	
標準財政規模(千円)	3,809,433	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.6
修正医業収支金額(千円)	32,386

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	52,325			
1 経常収益	36,802			
(1) 医業収益	32,386			
入院収益	13,784			
外来収益	17,515			
診療収入計	31,299			
その他医業収益	1,087			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	4,416			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	4,187			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,523			
(うち他会計繰入金)	6,297			
総費用	276,788			
2 経常費用	275,449			
(1) 医業費用	60,416			
職員給与費	38,461	118.8	54.5	66.5
材料費	12,331	38.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	9,586	29.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,339	7.2	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	9,604	29.7	23.3	30.5
(うち委託料)	2,463	7.6	10.8	11.7
研究研修費	20			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	215,033			
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,339			
損益				
経常損益	-238,647			
純損益	-224,463			
累積欠損金	224,463			
経常収支比率	13.4		98.7	97.7
医業収支比率	53.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	20.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	11.8		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,226,449
1 固定資産	2,736,829
(1) 有形固定資産	2,736,829
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	489,620
(1) 現金及び預金	303,802
(2) 未収金及び未収収益	185,994
(3) 貸倒引当金()	353
(4) 貯蔵品	177
3 繰延資産	-
負債合計	2,384,576
1 固定負債	1,198,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,198,200
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	196,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	40,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,013
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	132,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	990,092
(1) 長期前受金	999,113
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,021
資本合計	841,873
1 資本金	1,609,521
2 剰余金	-767,648
(1) 資本金剰余金	9,675
(2) 利益剰余金	-777,323
負債・資本合計	3,226,449
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	10,484
資本勘定繰入	442,637	490,485
計	442,637	500,969

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	徳島県
	市町村・組合名	海陽町
	病院名	海南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,366 m ²	指定病院の状況	救 災 輪
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	45	42.5	54.5	52.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	42.5	54.5	52.2
平均在院日数(一般病床のみ)		23.9	36.0	41.9

設立団体の状況		
人口(人)	9,283	
決算規模(千円)	8,359,078	
標準財政規模(千円)	5,368,982	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	74.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.0
修正医業収支金額(千円)	249,136

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	505,400			
1 経常収益	505,400			
(1) 医業収益	249,136			
入院収益	140,267			
外来収益	90,892			
診療収入計	231,159			
その他医業収益	17,977			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	256,264			
(うち国・都道府県補助金)	3,536			
(うち他会計補助・負担金)	241,762			
(うち長期前受金戻入)	9,005			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	524,643			
2 経常費用	524,643			
(1) 医業費用	508,363			
職員給与費	305,296	122.5	54.5	74.7
材料費	38,569	15.5	24.1	18.8
(うち薬品費)	24,276	9.7	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,946	3.6	11.0	6.4
減価償却費	40,883	16.4	9.0	12.5
経費	122,497	49.2	23.3	38.3
(うち委託料)	38,970	15.6	10.8	15.7
研究研修費	1,118			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	16,280			
(うち支払利息)	7,952	3.2	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-19,243			
純損益	-19,243			
累積欠損金	399,848			
経常収支比率	96.3		98.7	96.6
医業収支比率	49.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	47.8		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	97.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	47.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	50.3		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,068,634
1 固定資産	1,009,003
(1) 有形固定資産	1,007,945
(2) 無形固定資産	1,058
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	59,631
(1) 現金及び預金	1,798
(2) 未収金及び未収収益	53,290
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,543
3 繰延資産	-
負債合計	656,846
1 固定負債	454,953
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	408,086
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	46,867
2 流動負債	99,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,569
(6) リース債務	11,028
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,713
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	102,866
(1) 長期前受金	248,507
(2) 長期前受金収益化累計額()	145,641
資本合計	411,788
1 資本金	779,927
2 剰余金	-368,139
(1) 資本金剰余金	31,709
(2) 利益剰余金	-399,848
負債・資本合計	1,068,634
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	238,371	241,762
資本勘定繰入	53,038	88,238
計	291,409	330,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	160.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	徳島県
				市町村・組合名	つるぎ町
				病院名	つるぎ町立半田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,311 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	120	77.4	78.4	79.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	77.4	78.4	79.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	16.6	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	8,927	
決算規模(千円)	9,210,561	
標準財政規模(千円)	5,504,562	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	22.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.6
修正医業収支金額(千円)	2,174,210

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,457,834			
1 経常収益	2,453,438			
(1) 医業収益	2,335,010			
入院収益	1,237,330			
外来収益	863,172			
診療収入計	2,100,502			
その他医業収益	234,508			
(うち他会計負担金)	160,800			
(2) 医業外収益	118,428			
(うち国・都道府県補助金)	6,098			
(うち他会計補助・負担金)	40,000			
(うち長期前受金戻入)	47,787			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,396			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,441,311			
2 経常費用	2,440,883			
(1) 医業費用	2,322,944			
職員給与費	1,297,055	55.5	54.5	58.9
材料費	369,200	15.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	212,928	9.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	140,593	6.0	11.0	7.4
減価償却費	192,016	8.2	9.0	9.6
経費	456,767	19.6	23.3	30.8
(うち委託料)	146,904	6.3	10.8	12.1
研究研修費	6,848			
資産減耗費	1,058			
(2) 医業外費用	117,939			
(うち支払利息)	48,869	2.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	428			
損益				
経常損益	12,555			
純損益	16,523			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.7	98.1
医業収支比率	100.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	92.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,167,376
1 固定資産	4,413,414
(1) 有形固定資産	4,321,313
(2) 無形固定資産	122
(3) 投資その他の資産	91,979
2 流動資産	753,962
(1) 現金及び預金	258,892
(2) 未収金及び未収収益	452,544
(3) 貸倒引当金()	1,173
(4) 貯蔵品	43,699
3 繰延資産	-
負債合計	3,178,183
1 固定負債	2,115,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,022,457
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	92,569
2 流動負債	418,689
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	190,904
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	79,198
(6) リース債務	22,042
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	126,545
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	644,468
(1) 長期前受金	1,927,246
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,282,778
資本合計	1,989,193
1 資本金	1,333,249
2 剰余金	655,944
(1) 資本剰余金	1,871
(2) 利益剰余金	654,073
負債・資本合計	5,167,376
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	228,882	200,800
資本勘定繰入	126,029	64,200
計	354,911	265,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。